Topic of town
まちの話題

桃生　地域に感謝を込めて　ふれあい演歌・舞踊ショー





新舞踊・民舞・股旅の雲扇流富蓮会は10月12日、桃生公民館で「感謝ふれあい演歌・舞踊ショー」を開きました。よさこいチーム舞綺瓔の演舞で幕開けし、ゲストを含めた出演者が磨き上げた芸を披露しました。入場無料の会場は人であふれ、富蓮会の阿部富美子代表は「地元の皆が楽しめる場を作りたいと開きました。会員に恵まれました」と感謝していました。

石巻　海の幸求めどっと6万2千人

人も大入り大漁まつり



水産都市・石巻の新鮮な魚介類と高い技術で作られる水産加工品を広く紹介する「第37回いしのまき大漁まつり」が、10月18日に石巻魚市場で開かれました。ギネス世界記録に認定されている東西に長い市場の内外に86の店が並び、海の幸を求めて約6万2千人の客が足を運びました。買受人気分を模擬体験できる鮮魚競りや、たも網を使った鮮魚すくい取りなどの恒例行事も盛り上がり、会場はまさに大漁に沸く港のようでした。

雄勝　勇壮な神楽舞に大きな拍手

新山神社奉祝祭を道の駅で



国指定重要無形民俗文化財・雄勝法印神楽の新山神社奉祝祭が10月18日、道の駅硯上の里おがつで開かれました。同神楽保存会の会員が7演目を次々に披露しました。最後の演目は人気の「日本武尊（やまとたける）」で、二本に組んだ棒の天井に上がり、逆さづりになるなど激しい舞いを繰り広げました。会場には東日本大震災前の住民や観光客も訪れ、大勢の人でにぎわいました。

河南　秋晴れの下、おにぎりふるまう

新米ふるさとまつり



米どころの河南地域住民自治協議会前谷地部会は10月18日、地元の国指定名勝である齋藤氏庭園で「第10回新米ふるさとまつり」を開きました。新米のひとめぼれとササニシキのおにぎりが振る舞われ、秋晴れの下、集まった約400人が日本庭園の景色と共に堪能しました。前谷地小学校児童による太鼓演奏などもあり、住民が実り多き秋の喜びを分かち合いました。

河北　しじみつかみ取りに挑戦

産業まつりで特産品PR



河北地区の秋の実りや芸術を祝う「フェスティバル・イン・かほく」が11月3日、河北総合センタービッグバンKLSアリーナ周辺で開催され、約6千人が来場しました。「かほく産業まつり」では、しじみ汁や和牛焼肉の試食のほか、特産品の買い物を満喫する姿が見られ、しじみのつかみ取りでは、より多くのしじみを持ち帰ろうと手のひらいっぱいにすくい上げていました。また、ビンゴ大会、餅まきには、大人から子どもまで参加し、歓喜と笑顔に包まれていました。屋内では、文化祭も同時開催され会場はおおいににぎわいました。

北上　ステージやグルメに笑顔

恒例のにっこりまつり



北上地区最大の催し「北上にっこりまつり」が10月25日、北上地区多目的広場で開かれ、雨上がりの会場に約2千人が足を運んで買い物や交流を楽しみました。ステージでは北上こども園の園児が元気いっぱいにダンスを披露し、北上小学校4～6年生は迫力の太鼓演奏を届けました。会場には焼き牡蠣やうにめしといったグルメの屋台が並び、買い物客を対象とした大抽選会も盛り上がりました。

牡鹿　健康づくりへナイスショット！

パークゴルフ大会開く



市と牡鹿地区行政区長連絡協議会の共催によるパークゴルフ大会が10月3日、鮎川浜の牡鹿地区健康づくりパークで行われ、70~80代の男女14人が体を動かしながら交流しました。東日本大震災の被災跡地に整備した同パークの利用促進や健康づくりを目的とし、昨年度に続いて2回目の開催です。全18ホールを回り、大谷川浜の木村幸七さん（84）が2年連続で優勝しました。